

議会を観ての生の声

3月定例会の傍聴者数のべ31人、動画再生回数558回(5/6時点) ※動画は表紙のQRコードからご覧になれます

若返った町長・議会に注目

友人の誘いを受けて初めて町議会の傍聴にお邪魔しました。

今回は新人議員による一般質問を傍聴し、大津町の課題やこれから的新町長の取り組みについて実りある活発な議論がされていた印象を受けました。

ただ、一部の議員の聞く姿勢が悪かった事が残念でした。仮議場ということで少ない傍聴席でしたが満席で他の傍聴者の方も同じ気持ちだったのではないかでしょうか。

今後は、新しい町長と経験豊富な議員さん、新しい議員さんとがスクラムを組み「世界で一番住みたい・住み続けたいまち」づくりを目指して活発な議論が行われる議会であり続けることを期待しています。

次回以降も時間の許す限り傍聴に伺いたいです。



みややま
きぬま
右山
絹代さん
杉水

○議会への提言・疑問・質問などを寄せください。

希望のもてる 明るい大津町へ



おおむら
さくす
大村
築さん
矢護川

○今回の議会だよりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイディア」があればお寄せください。

これまで、役場に備え付けてあるモニターで議会傍聴をしてきました。
今回どうしても傍聴席に座りたかったのは、新町長体制の役場執行部、又、新人議員を多く含む十六名の生の声を聞く為でした。私が望む事は、将来を見据えた希望のもてる明るい大津町です。また、町民各位におかれましても、是非とも議会傍聴を体験されますようお勧めします。

追跡 どうなった? 一般質問の行方

このコーナーでは、過去の一般質問で議員がおこなった町への提案が、実際にどのように町政に反映されているかを追跡調査してお知らせします。

2020年9月定例会

質問 『安心して出産・子育てができるまち』

特別定額給付金の基準日である4月27日よりも後に生まれた赤ちゃんにも特別定額給付金を支給するべきではないか?

出産・子育ての支援として、担当部局とも連携しながら新生児の特別祝い金の事業推進に向けてしっかりと取り組んで参りたい。

2020年9月定例会

質問 公衆衛生を高め 住み良い町に

ハードの整備に公共手洗場兼噴水や休憩所を設置し街並みや衛生効果を高める町とし、総合的な公衆衛生へつなげ、その予防効果は住みやすさとなり経済効果へ続くものと考えられる。

新庁舎西側のトイレ整備とあわせまして、公共手洗い場の検討を行っていきたい。

あれから・・・・こうなっています

町独自の出産育児特別給付金の支給へ

町独自の『出産育児特別給付金』として、令和3年1月上旬に対象者へ通知発送を行いました。

4月時点で支給対象者の100%にあたる583人に支給手続きが完了しております。



感染症対策として、非接触を考えて

昭和園トイレの手洗い場は、タッチレス(自動)水栓を設置しました。

清正公園トイレの手洗い場は、寒冷地仕様のためタッチレス水栓にできませんでしたが、プッシュ式水栓(自動止水)を設置しています。

新庁舎の開庁に向けた西側トイレの改修を予定していますので、併せて公共手洗い場の設置を含めた設計を実施中です。



議会ではICT(情報通信技術)の向上施策として iPadを導入しました。

導入の狙いとしては

- 1.住民との接点
- 2.議会活動の円滑化
- 3.議会運営の充実
- 4.議会事務の効率化

議会では今後、操作研修を重ねるとともに、技術の向上やアプリの導入を進め、ペーパーレス化や高度ICT環境の構築を推進します。